

よこはま動物園で飼育していたアカカワイノシシの 「ギンガ」が死亡しました。

よこはま動物園で飼育していたアカカワイノシシの「ギンガ」が死亡しましたので、お知らせします。



元気だった頃の「ギンガ」

○アカカワイノシシ「ギンガ」

- (1) 性 別 オス
- (2) 出 生 日 平成20年4月3日 (13歳3か月)
- (3) 死亡日時 令和3年7月19日 (月) 14時30分頃死亡確認
- (4) 死 因 扁平上皮癌

●ギンガのプロフィール

平成20年4月に当園にて3兄弟で生まれました。他個体と比べ寝床へのこだわりが強く、口いっぱい牧草を咥えて運び、熱心に整えている姿がとても印象的でした。

●死亡に至った経過

ギンガは6月下旬から採食時の口からの出血や採食スピードの低下等の変化を認めるようになったため、6月29日に麻酔下にて検査を行ったところ、舌に約15cmの腫瘍が確認されました。また、その際に採取した組織の病理組織検査により7月5日に「扁平上皮癌」と診断されました。

検査結果を受け、今後も増大することが予想される病巣の切除を目的に、7月7日に麻酔下にて切除手術を行いました。

術後は、通常のエサであるサツマイモやニンジンをミキサーにかけ団子状にして与えたり、液状にしたエサを注射器で与えたりと少しでも採食できるよう様々な工夫を試みましたが、採食不良の状態が改善することなく7月19日に死亡に至りました。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■アカカワイノシシについて

和名	アカカワイノシシ
英名	Red River Hog
学名	<i>Potamochoerus porcus</i>
分類	鯨偶蹄目 イノシシ科
分布	セネガルからコンゴ民主共和国までの西アフリカから中央アフリカ
生態	森林やその辺縁部、深いやぶなどに棲息する。4～20頭ぐらいの群れで生活し、主に薄暮すぎから活発に活動する。食べ物は主に根茎、落ちた果実などであるが、トカゲやヘビあるいは鳥の卵なども食す。発情期は12～1月、出産期は4～5月で3～5頭の仔を産む。日本に棲息するイノシシと同様、仔はうり坊である。
国際自然保護連合（IUCN）レッドリスト	軽度懸念（LC）：絶滅のおそれもなく、近い将来絶滅する見込みが低い種
当園飼育頭数	3頭（オス2頭、メス1頭）※今回死亡した個体は含まず
国内飼育頭数	3園館 8頭（オス5頭、メス3頭） ※令和3年7月17日現在 ※今回死亡した個体は含まず

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人800円、中人・高校生300円、小・中学生200円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18歳以上2,000円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は16:00まで）
- ◆休園日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）12/29～1/1 ※臨時開園あり
- ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から
「よこはま動物園」行きバスで約15分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約1時間
- ◆URL：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住所：横浜市旭区上白根町1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000

※よこはま動物園ズーラシアでは、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

- ・土日祝日の入園には、整理券の事前予約が必要となります。
- ・1日の入園者数を8千人程度に制限します。
- ・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。

その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。